

市議会だより

第135号

西尾市議会の新体制が 決まりました。

西尾市議会6月定例会最終日に議会人事が行われ、稲垣一夫氏が議長に、本郷照代氏が西尾市議会初の女性副議長として選出されました。また、議会選出監査委員には、渡辺信行氏の選任が同意されたほか、委員長、副委員長をはじめとする各委員会の委員も決定しました。



●副議長
本郷 照代



●議長
稲垣 一夫

【議長、副議長 就任あいさつ】

市民の皆様には、口ごろより、市議会に對しまして格別のご理解と力強いご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。私たちは、去る6月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長、副議長に就任いたしました。光栄に存じますとともに、その責任の大きさをひしひしと感じております。

さて、地方分権改革が加速する中、議会及び市長の二元代表制を機能させるべく、市民の代表として、執行機関に対するチェック機能や政策提言など、議会が果たす役割はますます重要になっております。

このようなか、市議会としまして「西尾市議会基本条例」を平成28年9月に制定し、機能強化と市民の皆様が開かれた議会を目指し、平成30年6月には初の「一般会議」を開催いたしました。

本市のさらなる発展と市民全体の福祉向上の実現のため、均衡のとれた市政運営が図られるよう、これまでの経験を最大限に生かし全力で努めてまいりますので、市民の皆様には、より一層のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

◎委員長 ○副委員長 敬称略

愛知県後期高齢者医療 広域連合議会議員	西尾市土地開発公社	会派党代表者	広報委員会	政治倫理審査会
稲垣 一夫	理事 藤井 基夫 鈴木 武広 鈴木 正章 颯田 栄作 牧野 次郎 筒井 登 監事 岡田 隆司	大河内博之 神谷 雅章 前田 修 石川 伸一 鈴木 武広 小林 敏秋 神谷 庄二 山田 慶勝 岡田 隆司	◎ 本郷 照代 ○ 黒辺 一彦 犬飼 勝博 磯部 雅弘 青山 繁 松崎 隆治 大塚久美子 松井晋一郎 前田 修 颯田 栄作	◎ 牧野 次郎 ○ 磯部 雅弘 大河内博之 神谷 雅章 長谷川敏廣 稲垣 正明 神谷 庄二 鈴木 規子

議会運営委員会

【所管事項】

議会運営や会議規則、委員会条例
及び議長の諮問などに関する事項

◎松崎 隆治
○颯田 栄作
神谷 雅章
永山 英人
石川 伸一
長谷川敏廣

小林 敏秋
山田 慶勝

オブザーバー

大河内博之
牧野 次郎



●議会選出監査委員
渡辺 信行

企画総務委員会

【所管事項】

総合政策部、総務部、資産経営局、危機管理局、会計課、
議会事務局、監査委員事務局、消防本部の所管に属す
る事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項



◎犬飼 勝博



○松崎 隆治



黒辺 一彦



渡辺 信行



鈴木 武広



稲垣 一夫



新家喜志男



鈴木 規子

厚生委員会

【所管事項】 健康福祉部、市民病院の所管に属する事項



◎大河内博之



○前田 修



藤井 基夫



本郷 照代



永山 英人



颯田 栄作



山田 慶勝



岡田 隆司

文教委員会

【所管事項】 子ども部、教育委員会の所管に属する事項



◎神谷 雅章



○松井晋一郎



大塚久美子



鈴木 正章



稲垣 正明



神谷 庄二



筒井 登

経済建設委員会

【所管事項】

市民部、産業部、環境部、建設部、上下水道部の
所管に属する事項



◎青山 繁



○長谷川敏廣



磯部 雅弘



石川 伸一



中村 眞一



小林 敏秋



牧野 次郎

広報委員会の新メンバーです。



4月臨時会では、人事案件、補正予算などを審議。6月定例会では、人事案件、補正予算などを審議。そして最終日には、議会人事が行われました。

4月臨時会を4月5日、12日、25日に開催し、人事案件、条例の改正、補正予算など議案10件を審議しました。

6月定例会を6月4日から26日まで23日間の会期で開催し、人事案件、条例の改正、補正予算など諮問1件、議案34件、補正予算2件及び陳情9件を審議しました。6月5日、6日、10日には、13人の議員が市政について一般質問を行いました。主な内容は、次のとおりです。

また、6月26日には議会人事も行われ、市議会の新体制が決定しました。



至誠クラブ
磯部 雅弘



稲垣教育長の教育方針は

問 教育長が考える理想の学校は。

答 知・徳・体をバランスよく育てることが目標。基本方針を一言で言う子どもたちの未来の幸せのために、今私たちができるベストを尽くすこと。その手だてとして子どもたちの元気をつくる、愛される学校をつくる、笑顔の職員室をつくるの3つを伝えている。

問 一色中学校で再任用校長が登用されたが、狙いは何か。

答 大量退職と新規の大量採用が続く中、豊富な経験と実績に裏打ちされ、安心して学校経営を任せられる人材を確保するためである。

問 道徳が教科化されたがその狙いは。

答 いじめ問題への対応の充実や問題解決的な学習の導入で指導方法や評価活動を工夫し、道徳教育の改善を図る。

問 佐久島しおさい学校で小学1年生から外国語教育を導入する狙いは。

答 9年間を見通したカリキュラム編成が可能で、連続的で効果的な授業の展開ができる。専門の教科担任を配置し、英語でコミュニケーションをとる

こととする力を育みたい。

問 運動会の日程を半日にする動きがあるが、市教育委員会の考えは。

答 運動会は意義や価値、学校や地域の実情を鑑みて各校で判断していくので、一律に半日とすることは考えていない。

西尾市地域公共交通ネットワークの構築を考えて

問 名鉄寺津、平坂・中畑線のバス廃止に伴う六万石くるりんバスの運賃は。

答 現行と同様に均一運賃制にしたい。収支試算で検討するが、現在の案として1乗車200円を基本として、1日券や乗継割引などによって利用者の負担増とならないように検討、協議する。

問 いっちゃんバスの再編のポイントとこれからの検討課題は。

答 地域内のスーパをルートに加えること、車両の見直しとフリー乗降制などの提案を検討、協議する。

問 高齢者ドライバーによる悲惨な事故がこの地域で発生しないためにも、免許証を自主返納できる公共交通ネットワークの構築をどう考えるか。

答 公共交通システムの構築には既存の事業者との合意形成が必要。行政だけでなく官民連携で考えていかなければならない。



市民クラブ
本郷 照代



子どもの学習支援充実を

問 学習支援事業参加者の意見・感想・今後の課題はどのようか。

答 「集中して勉強できた」「家ではやる気が起きないので続けたい」「親身になって教えてもらえる」などの感想があった。また、意見として「教材が欲しい」とあり、本年度からは各学年の学習用プリントや教科書を置き、参加者が自由に利用できるようにした。今後の課題は、この事業を定着・継続させることである。

問 指導者を教員退職者などを中心としたことの意味はどのようか。

答 この事業は、生活困窮者自立支援制度の一つであり、自立のポイントとなる高校進学に焦点を当て、中学生への支援を中心に行うことで、貧困の連鎖を防止することを目的としている。家庭環境や生活上の問題を抱えていることもあるので、教育現場での経験豊富な教員退職者を学習支援員とした。

問 事業を民間に委託することを考えないか。

答 考えていない。今後、教員退職者の確保が難しくなったら検討したい。

西尾市へのさらなる誘客
推進のために

問 地域ブランドの「西尾の抹茶」「色産うなぎ」「三河一色えびせんべい」を生かし、どう取り組んでいるか。

答 西尾市観光協会と連携した体験プログラムや、地域ブランドを使用した新商品の開発を手掛け、物産展に出店するなどして知名度アップや消費拡大につながる取り組みを積極的に行っている。

問 西尾駅前にホテル「アクセスイソ西尾」が完成したことによる市内観光への波及効果はどのようか。今後の誘客推進にどうつなげていくか。

答 多くが観光バスを利用して来る海外からの観光客で、特に中国系で占められている。宿泊客は、夜遅くに到着し早朝の出発で、市内での滞在時間は短く、波及効果は少ない。今後は、西尾市観光協会と連携し、十分な市内観光ができる方策を考えていく。

問 今年3月27日に豪華客船「ダイヤモンド・プリンセス号」が蒲郡港に初寄港した。本市はどう取り組んだか。

答 情報は得ており、本市の特産品をPRする良い機会と認識していたが、飲食物販ブースの余地がなく見送った。来月4月と11月にも寄港が予定されているので、体験ツアーで誘客したい。



至誠クラブ
黒辺 一彦



市民のまちに対する誇りと参画意識(シビックプライド)の醸成に向けて

問 伝えるツール(広報にしお・におイズム)の取り組みの課題と今後の方針はどのようか。

答 来年度から広報にしおのリニューアルを予定。カラーで親しみやすい内容とすること、パソコンやタブレットで閲覧できるようデジタルブック化を検討。これにより自動音声読み上げ機能が追加される予定。

問 教育分野でシビックプライドを醸成させる取り組みはどのようか。

答 社会科、生活科、総合的な学習の時間で、地域の特徴ある素材を教材化した実践学習に積極的に取り組んでいる。

また、「西尾歴史検定」を実施し、地域への関心やふるさとへの愛着を深めていく。さらに、観光ボランティアガイドへの入会を促していきたい。

問 市民が誇りに感じるインフラ整備として公園の整備はどのようか。

答 八ツ面山公園、古川緑地、岡ノ山遊ばっ茶広場を一体的に活用していく

公園計画を策定し整備を進めている。今後も市民の意見を取り入れ、誇りに感じてもらえる公園整備に努める。

RPAの導入に向けて

問 市の業務に最先端技術を活用したオートメーション化(RPA)を検討していかないか。

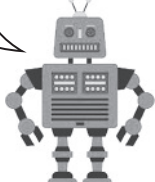
答 定型的な事務処理に活用することで有効な手段であると認識している。導入により、職員がより創造的な仕事や市民とのコミュニケーションの場づくりに時間をかけることが可能になると考える。本年度からふるさと納税事務の申請受付処理において本格運用を開始している。

問 さらに導入に向けて、今後のスケジュールはどのようか。

答 今年度中に全庁的な導入に向けた検討プロジェクトチームを立ち上げ、導入効果の高い業務の洗い出しを進める。来年度以降、可能な業務から順次導入を目指していく。

RPAとは？

R (ロボティック)
P (プロセス)
A (オートメーション) の略で、
ロボット(人工知能等の認知技術)を使って、パソコン上の作業など、業務の自動化・効率化を図ります！





市民クラブ
犬飼 勝博



防災・減災への取り組みについて

問 BCP（業務継続計画）の国が計画に盛り込むべきとした重要6要素11項目に対しての評価はどのようなか。

答 本市のBCPは、水、食料等の必要量と、応援受入れの規定について記載していないが、国の基準を満たす必要があり、次回の改定で記載していく。

安全で安心して暮らせるまちづくり

問 電子書籍は利用しやすくなる利便性があり、今後、全国の公立図書館で導入が加速すると考える。

答 電子書籍サービスは多様で、今後、さらなる発展が予測される。市にとって最も適したサービスは何か、市民ニーズも踏まえ、前向きに検討していく。

問 防犯ブザーを持つように指示を出している学校は6校のみであり、多くの学校が防犯笛を使用している。



答 犯罪の抑止力向上をするため、全ての小・中学校の生徒に「防犯ブザー」を持たせるべきと考えるがどのようなか。

答 全ての児童・生徒に防犯ブザーを配布することについては、既に活用している学校の様子や近隣市の取り組み状況などを確認しながら、今後、検討していく。

問 使われていない空き家を有効に活用するため、「空き家バンク」の開設をするべきと考えるがどのようなか。

答 愛知県宅地建物取引業協会と連携した空き家バンクの開設に着手しており、できるだけ早い段階での設置を目指していく。

問 キャッシュレス決済は、国が消費税増税に合わせて実施するポイント還元政策により、スマホ決済の利用が飛躍的に増えることが予測される。

答 市として、特に証明手数料等の窓口納付について、キャッシュレス決済の導入をするべきと考えるがどのようなか。

子ども・若者総合相談センターの設置に向けて

問 子ども・若者の状況に応じた適切な支援において、相談しやすい体制づくりに向けて、前向きにセンター設置をするべきと考えるがどのようなか。

答 総合的な相談窓口が必要と考えており、設置時期は今後、行政だけでなく、関連機関との協議を進め、できるだけ早く設置できるよう努めていく。



市民クラブ
鈴木 正章



企業進出に伴う吉良地域のまちづくり

問 アイシン・エイ・ダブリュ(株)吉良工場、(株)イノアックコーポレーション吉良事業所、(株)デンソー新工場での従業員数は。

答 3事業所で新規に2610名程度、総数で5160名程度の見込みである。

問 吉良北部地域にかかわる南北道路、衣浦岡崎線、西尾吉良線、農免道路等の整備計画・考え方は。

答 衣浦岡崎線は、矢作古川の4車線化橋梁工事を5年をめどに進める。西尾吉良線は、地元要望の歩道設置を県に強く要望していく。

問 吉良北部地域にかかわる東西道路、宮迫今川線、西尾幸田線、西尾幡豆線、グリーンロード等の整備計画・考え方は。

答 西尾幸田線は、歩道未整備区間の予算確保を目指す。西尾幡豆線は、矢作古川と広田川の橋台工事に着手し、おおむね5年後の供用見込みである。

問 吉良北部地域道路での各種交通安全対策等の整備計画は。

答 友国地区の通勤時の渋滞緩和対策

に必要な措置等の調査・検討を行う。デンソー新工場関連対策は、次年度から調査・検討する。

問 通勤手段の鉄道利用向上策として、名鉄上横須賀駅東側の開発、ロータリー整備をしないか。

答 上横須賀駅東側開発は、利用促進利便性向上に有効である。開発の必要性、費用対効果を検証する。まず、企業ニーズを把握し、関係課と調整する。

問 吉良北部地域での車両増による通学路の安全対策の計画・考え方は。

答 各小学校では、毎年度早々に通学路の安全点検を実施している。今後、さらに地域、保護者、関係機関と連携し、安全点検を進める。

地域組織の活性化

問 地域コミュニティ活性化策の先進事例を参考に、当市に合った事例をモデル事業として取り組まないか。

答 地域コミュニティ活動の現状課題、問題点を踏まえ、当市に合った施策を、全国の先進事例を参考にに取り組む。

問 地域コミュニティは小学校単位で活動している。少子化による学校運営の考え方は。

答 学校は適正な規模で運営がなされることが大切である。児童・生徒数の減少による学校の統廃合は、現在のところ考えていない。



公明党西尾市議員
大塚久美子



人にも動物にもやさしい共生社会を目指して

問 動物の保護をしているボランティア団体は、譲渡会が不可欠である。室内での譲渡会の開催を検討しないか。

答 施設管理者とボランティア団体が連携する体制が整い、他の施設利用者に対して配慮され、また利用条件を満たすものであれば、室内の譲渡会を検討したい。

問 野良猫の保護活動をしているボランティアに対する嫌がらせや、猫への虐待が起こっている。地域猫活動補助制度を設けて、行政と地域とボランティア団体が協力して、環境保全に取り組まないか。

答 地域猫活動には地域住民の理解と協力が不可欠。先進自治体の調査を行い、市民の動物に対する意識向上が図られる雰囲気づくりを検討していく。

問 愛知県「所有者のいない猫の適正管理マニュアル」に基づいた活動をする登録団体に、野良猫の避妊・去勢の助成を考え、殺処分愛知県ワーストワンの汚名を返上をしないか。

答 犬・猫の殺処分ゼロを目指した活

動について、本市として何らかの形で支援する必要があると考える。今後検討を進めていく。

AEDで大切な命を救うために

問 女性に対する使用率が低い理由は。救助者がAEDパッドを貼る際、女性の服を脱がせて肌を露出させることに、不安や抵抗感があることが理由の一つである。

問 AED使用時、目隠しになる三角巾をわかりやすくセットしないか。
答 ボックス内の配置を考慮できるよう周知していく。

医療的ケアを必要とする子どもへの支援を

問 経管栄養、インスリン注射、導尿などの医療的ケアを必要とする子どもが、保育園にいるときに、誰がケアをしているか。

答 保護者が、医療的ケアが必要な時間に来園し、ケアをしている。

問 働く保護者が途中でケアのために保育園に行く必要はなく、看護師等が対応する体制を整えてはどうか。

答 医療的ケアの必要な子どもに対しては就園から義務教育まで切れ目ない支援が行われるか。

答 保育園は受け入れが可能となるよう、体制を整えていく。義務教育は体制が整っている。



無所属
鈴木 親子



保育園の散歩、交差点の歩行者保護を

問 大津市では、保育園児の散歩の列に自動車が出っ込み2歳児2人が犠牲となる事故が発生した。本市における「散歩」の現状はどのようなか。

答 園生活には必要な事業と捉え、乳児・幼児とも担任とフリーの保育士を加えて、週1回程度実施している。事故後、すぐに各園の状況と対応策を把握するアンケート調査を行った。各園とも散歩コースの見直し等、さらなる安全対策を講じている。

問 さらなる対策とはどのようなか。
答 園児が歩くコースを示す「お散歩マップ」が提案されており、全園に広げ、地域の方にもお知らせしたい。

問 今回の事故は、右折優先の信号表示など交差点改良で防げた点、横断歩道や縁石部分への防護柵設置などで防げたと思われる。本市でも歩行者保護の観点から交差点を安全点検、改良策など早急に調査を行うべきではないか。
答 西尾駅東交差点には横断歩道と車道の間に防護柱がある。こうした対応を増やすようにしないか。

答 建設部では県警とも連携し、今年度中に交差点のあり方を調査していく。防護柱などの設置要件を検討したい。危機管理局では、昨年度の町内会要望の右折信号表示を求めたものを把握しているが、今年度の採用予定と聞いている。子ども部、建設部と連携して危険箇所があれば改良に取り組んでいく。

小中学校のエアコン設置状況は

問 小中学校の教室へのエアコン設置の経費はどのようなか。日本語教育のための教室も今回の対象に含めるべきではないのか。
答 現在のところ、全体で約22億円となる見込みで、国の補助は2億7千万円である。日本語教室をはじめ特別教室にもできるだけ早期の設置を目指す。

公共交通バスの再編はどのようなか

問 バス再編の基本はどのようなか。
答 廃止となる名鉄バスの平坂・中畑、寺津線は、現行運行を維持しつつ六万石くるりんバスに統合したい。

問 六万石くるりんバスは現8時から17時台のそれぞれ1時間の拡大を考えないか。現行費用はどの程度か。
答 地域別意見交換会で住民の意見を聞いて決めたい。平坂・中畑と寺津2路線で1700万円、六万石は3路線で4400万円を市が支出している。



日本共産党西尾市議員
前田 修



種子法廃止への対応は

問 「種子法」が廃止され、米・麦などの優良種子の開発・売買に民間（多国籍）企業が参入できることになった。愛知県も他県のように条例化するよう要求しないか。

答 県は要綱を制定している。将来的な不安から条例の制定を求める声があるのは承知しており、他県の状況を注視し対応したい。

障がい者の相談事業の急増対策は

問 障がい者の利用計画相談は、3年間で1・6倍にも増加し、対応できない状況にある。事業所の相談事業が成り立つよう支援策の検討をしないか。

答 財政的支援も必要。他市を参考に委託料の見直し、新たな事業所の参入の検討・協議をしたい。

学用品などの保護者の負担軽減を

問 学校一律ではないが、入学の準備費用など中学で約8万円、小学校で6万円程度かかっている。他にも、自転車（約7〜8万円）や部活動の費用（楽器など）を含めると大変な金額となる。保護者が購入しなくても、学校の備品として備えられる教材があるのに、学

校ごとに差異があるが、備品を増やす方向で検討をすべきではないか。
答 学校の保護者負担に大きな差があることは望ましくない。そういう場合には指導したい。



PF1包括マネジメント事業は

問 PF1事業によりSPC（PF1事業の実施会社）は「施設管理マニュアル」を策定したが、管理者（市の職員など）が利用するには不十分な内容である。どのように評価しているか。

答 分かりにくい部分もいくつかある。完成したものとは考えていない。

問 マニュアルが各施設ごとに作られていない。もともと「建物・設備ごと」に策定することになっていたが、契約通り実施していないのではないか

答 今後、改善を求めていく。

問 PF1の包括維持管理事業は、経費の面でもマネジメントの面でも、効果がでない。改めて検証・見直しすべきと思うがどうか。

答 3年目に入り、このまま続けることが適当かどうかも含め判断する必要はある。



市民クラブ
稲垣 正明



地域公共交通の見直しは

問 昨年実施した西尾市バス交通に関する市民・利用者アンケート調査結果は、また、調査結果をどう施策に反映するか。

答 六万石くるりんバスの運行ルートと運行本数の改善要望が多く、特に路線のない地区やバス停までの距離が遠い地区は、運行ルート改善の要望が多かった。これらの意見を踏まえ、可能な範囲でバス交通再編に反映していく。

問 名鉄東部交通が運行する平坂・中畑線と寺津線が廃止となるが、どのように対応するのか。

答 廃止路線の沿線地域は、現在利用する住民の影響が少なくなるよう六万石くるりんバスに統合し、引き続き移動手段を確保していく。また、通勤・通学にも対応するよう再編していく。

問 ふれんどバスルートが旧名鉄三河線と異なるため、住民が非常に不便を感じているが、何か対策はないか。

答 バスは、道路事情により現在のルートを運行している。今後、道路改良等で大型車両の運行が可能となった場合、必要に応じ、ルート変更を検討する。

小・中・義務教育学校における働き方改革への取り組みは

問 教員の勤務状況は大変厳しいものがあると言われているが、市内の小・中・義務教育学校の教員の残業時間はどれくらいか。

答 平成30年度調査の平均値で、月80時間を超えた教員の割合は、小学校で24%、中学校で46%であった。

問 中央教育審議会は、教員勤務実態調査を踏まえ、「学校における働き方改革に関する緊急対策」を公表したが市教育委員会の取り組みは。

答 「学校における働き方改革に関する緊急対策」にある、「学校における業務改善」、「勤務時間管理の徹底及び適正な勤務時間の設定」及び「教職員全体の働き方に関する意識改革」の3事項について取り組んでいる。

問 平成31年に文科省から長時間労働の解消のため、残業時間を上限月45時間とする「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」が示された。市教育委員会の取り組みは。

答 市教育委員会としては、45時間を次の段階の上位目標と捉え、当面は愛知県教育委員会が掲げている、月80時間を超える教員の割合がゼロ%となるよう業務改善に努めていく。



公明党西尾市議員
大河内博之



手話言語条例の制定に向けて

問 手話言語条例は、いつまでに、また、どのように策定したいと考えているか。

答 今年度中の制定を予定している。条例制定に向けて、障害者自立支援協議会においてワーキングチームを結成し、聴覚障害者の方を含む関係団体や関係機関などで構成するメンバーによる協議を重ねて素案を作成し、パブリックコメントを実施していく。

問 手話言語条例制定後、市民や職員に対する理解と普及については、どのように考えているか。

答 行政をはじめ、教育や文化や生活などの様々な場面で手話などのコミュニケーション手段が確保されるよう広く啓発していきたい。

また、当事者の方々が条例化を通して何を望んでいるかを含めて、普及への取り組みを自立支援協議会などで協議していきたい。

小・中学校におけるいじめ状況は

問 西尾市におけるいじめ相談窓口には、どのようなものがあるか。

答 各学校の生徒指導担当やスクール

カウンセラー、あるいは学校教育課の教育相談担当で相談を受け、早期解決に向けて取り組んでいる。その他にも愛知県や警察が設けている24時間電話相談「子どもSOSはつとライン」、「こころの電話」、「ヤングテレホン」などがあり、周知に務めている。

問 SNSやラインを使った相談窓口には、メリットもあると思うが、どのように考えているか、また、今のままの相談窓口で十分かどうか。

答 ラインなどを使った相談窓口は、いじめを含め、さまざまな悩みを抱える児童・生徒の声を受け止め、学校などにつなげていく上では有効な方法であると認識している。

しかし、相談受付時間の設定や相談員の選考、相談や通報を受けた場合の対応方法など、運用面では多くの課題があると考える。

現在は、さまざまな相談窓口があるので、まずはその周知に務めるとともに、運営する関係機関との連携を密にして、学校現場での早期発見・早期解決につながるよう取り組み内容の充実を図っていきたい。

文部科学省の「SNS等を活用した相談体制の構築事業」に対する愛知県教育委員会の動向や、近隣市の取り組み状況を注視していきたい。



至誠クラブ
藤井 基夫



アサリ産業の現状と今後の対策について

問 カイヤドリウミゴモ発生の前年度平成26年度と平成30年度のアサリの水揚げ金額はどのようか。

答 平成26年度が32億4105万円、平成30年度が5430万円である。比較をすると98%の減少となる。

問 アサリ漁の漁業団体である手三貝協会及び腰マンガ協会の登録隻数や登録人数は、平成26年度と現在と比較するとどのようか。

答 手三貝協会は平成26年度が96隻、現在は9隻減の87隻。腰マンガ協会は平成26年度が375人であったが現在は206人減の169人である。そのうち実際に漁を営んでいる人数は14人である。

問 市独自のアサリや水質の調査を行う機関はあるか。また今後、調査や研究をどのように進めていくか。

答 手三貝協会役員を中心に9人で構成されている「アサリ研究会」があるが、主に県へのサンプル提供で、調査研究は県が実施している。今後は学識経験者を加えるなど、県や漁協とともに調査研究を行うよう検討していく。

消防団について

問 現在の団員数の状況はどのようか。

答 条例定数である基本団員296人に対し、実員数が232人で欠員数は64人。機能別消防団は条例定数347人に対し、実員数が276人で欠員数は71人となっている。

問 普通自動車運転免許取得者でも運転ができなくなった車両があるが、どのような状況か。またそれに対する対応策はどのようか。

答 道路交通法改正で平成29年3月12日から「準中型免許」が新設され、普通免許で運転できる車両総重量が3.5ト未満となった。現在消防団では、車両総重量が3.5トン以上の車両が10台あるため、それらを運転するには準中型免許が必要となる。対応策については、免許取得に対する補助と車両の軽量化に大別されるが、西尾市は車両更新時に軽量化を進めていく。

問 消防団の役割についてどのように捉えているか。

答 消火活動はもちろん、防災訓練など地域に密着した活動が期待される。災害時においても、要員動力及び即時対応力を発揮し、地域防災力強化のためには消防団はなくてはならない存在と認識している。



日本共産党西尾市議員
牧野 次郎



難聴者・児の補聴器購入補助を

問 新生児の聞こえの検査・聴覚スクリーニング検査費用補助を行わないか。
答 耳の異常を早期発見し必要な支援を行う上で重要な検査であり、県内では18自治体が補助を行っている。本市でも今後、具体的に調査・研究を進める。

問 軽・中等度難聴児の補聴器補助制度の充実を。
答 昨年の3歳児健診で、聞こえの受診勧奨は80人だが、補助の利用状況は制度開始から3年間で11人。今後は広く周知に努め、学校・保育園などへの情報提供を行う。

問 加齢性難聴者の補聴器購入補助制度を。
答 身体障害者手帳交付の重度の方以外の購入補助制度はなく、今のところ市の独自補助や国への制度実施を求め、働きかけは考えていない。

子ども高齢者を交通事故から守る

問 子どもの交通安全教室等のきめ細かな実施と、緊急の危険箇所の対策は。
答 交通安全教室の未実施園などには積極的にPRする。また、今年度中に

交差点での対策必要箇所を抽出していく。危険な県道西尾新川港線の歩道設置の進捗は49%。今年度は水路を暗渠化するなど早期完成を目指し、上町交差点は、防護柵等が設置される予定。

問 高齢者の移動手段の確保対策に高齢者の無料バス制度を。
答 一昨年度より、高齢者運転免許証自主返納者に対し、くるりんバス等に3年間無料乗車できる支援を行い、昨年度は275件の申請があった。近隣市では年齢問わず一律無料や75歳以上無料が4市あるが、本市は今のところ現在のままと考えている。

虐待から児童を守るために

問 児童虐待の通報件数や近年の傾向は。
答 昨年度、市で通報を受け付けたうち、虐待は35件で50人。要保護児童対策協議会での検討ケースは今年の4月1日現在で、要保護児童78人、要支援児童47人で増加傾向にある。

問 早期発見と児童虐待等の職員の専門性向上と増員を。
答 保育園、学校関係機関に対応マニュアルを配布する等連携し、幼児の法定健診時にも確認し、未受診者には家庭訪問などで安否確認を行い早期発見に努めている。児童相談所とパートナーシップ事業で専門性を向上し、正規職員の増加を図っている。今後も必要に応じた人員確保に努める。



至誠クラブ
神谷 雅章



災害に強い安全・安心なまちづくりは

問 津波避難タワーの今後の活用方法と地域への周知、指導はどのようか。
答 高齢者、乳幼児などの想定避難対象者等について地域に説明し適切な避難行動がとれるよう努める。

問 昨年末に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化3か年緊急対策」に市としてどのように対応するのか。
答 河川、海岸堤防の防災・減災対策の遅れは被害の拡大をもたらすなど喫緊の課題であると認識している。この機会を逃さず国・県に要望していく。

問 一色・寺津漁港をはじめ港湾の整備をどのように検討しているのか。
答 緊急性の高い箇所から順次対策工事を進めている。今後、国・県に対して、事業の推進、補助金の増額などを強く要望していく。

問 旧吉良町時代から進められている矢崎川の高潮対策工事の進捗状況はどのようか。
答 令和5年度を完了目標としている。

問 南部地域の避難道路として安城一

色・岡崎一色線などの計画道路を南部地域から進めることが出来ないのか。
答 災害時も考慮し総合的に判断する。

問 企業進出に伴う周辺の環境整備は企業用地造成工事の日程はどのようか。
答 令和5年度末引き渡し予定である。

問 善明交差点など渋滞が危惧される中、交差点改良など今後どのように検討されるのか。
答 企業操業開始をめぐりに関係機関と連携し必要な改良事業などを要望していく。

問 企業進出に伴うグリーンロードの整備は、企業関係者・通勤者を初め宮迫檜木地区の企業の利便性、関連企業の進出も視野に入れ、いち早く整備することが必要不可欠と考えるがどうか。
答 利用車両の増加・関連企業の集積なども視野に入れ検討する。

問 将来の吉良地区の「まちづくり」も踏まえ上横須賀駅の移転、駅周辺の整備を検討しないか。
答 新たなまちづくりを考え検討する。

問 企業進出に伴い、町が大きく変わると考えるが今後の都市計画マスタープラン・総合計画の策定において、今後どのように反映させていくのか。
答 総合的に判断し、反映していく。

■ 4月臨時会(4月5日、4月12日、4月25日)で審議され、可決した議案等

☆ 西尾市固定資産評価員に齋藤利彰氏を選任することに同意しました。

★専決処分の承認について(西尾市市税条例等の一部を改正する条例)
★専決処分の承認について(平成30年度西尾市一般会計補正予算(第8号))
★調停の申立てについて
★西尾市市税条例等の一部を改正する条例の制定について
★西尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
★平成31年度西尾市一般会計補正予算(第1号)
★工事請負契約について
★平成31年度西尾市一般会計補正予算(第2号)

■ 6月定例会で審議され、可決した議案等

☆ 西尾市人権擁護委員に、野澤甲司氏、神田以登子氏を推薦することに同意しました。

☆ 西尾市公平委員会委員に、牧野とよみ氏を選任しました。

★西尾市市民活動センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市行政財産目的外使用料条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市勤労会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市佐久島開発総合センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市佐久島弁天サロンの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市佐久島クラインガルテンの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市幡豆いきいきセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市休日診療・障害者歯科診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市佐久島診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市民げんきプラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について(修正案)
★西尾市農業集落家庭排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(修正案)
★西尾市準用河川占用料条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市有料駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市渡船事業運航に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市文化会館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市歴史公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市都市公園内体育施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
★西尾市火災予防条例等の一部を改正する条例の制定について
★工事請負契約について(用地造成工事)
★工事請負契約について(西尾城二之丸丑寅櫓及び土塀建設工事)
★令和元年度西尾市一般会計補正予算(第3号)
★令和元年度西尾市介護保険特別会計補正予算(第1号)

■ 6月定例会に提出された陳情書

★辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	議長預かり
★すべての労働者に、安定した雇用と1日8時間の労働で暮らせる人間らしい働き方を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★保育士の人材定着・確保のため、職員配置基準と公定価格を抜本的に改善し、大幅増員と賃金の引き上げを求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★沖縄県民の民意を真摯に受け止め、地方自治を尊重し、辺野古の新基地など米軍基地建設の中止を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★最低賃金の引き上げ、全国一律最低賃金制の確立を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★すべての子どもたちによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
★辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	議長預かり

■ 賛否の分かれた議案

4月臨時会及び6月定例会へ提出された議案、陳情のうち、賛否が分かれたものについて記載します。

「○」…賛成（採択） 「×」…反対（不採択）

議案等名称	議決結果	会派・議員名・表決態度																														
		市民クラブ									至誠クラブ					共産党	公明党	無所属														
		岡田隆司	神谷庄二	小林敏秋	稲垣正明	長谷川敏廣	颯田栄作	鈴木正章	稲垣一夫	鈴木武広	石川伸一	永山英人	松井晋一郎	渡辺信行	本郷照代	松崎隆治	青山繁	犬飼勝博	山田慶勝	筒井登	新家喜志男	神谷雅章	磯部雅弘	藤井基夫	黒辺一彦	牧野次郎	前田修	大河内博之	大塚久美子	鈴木規子	中村眞一	
調停の申立てについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成31年度西尾市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度西尾市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市休日診療・障害者歯科診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市佐久島診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市輪豆いさいセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市民げんきプラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保育士の人材定着・確保のため、職員配置基準と公定価格を抜本的に改善し、大幅増員と賃金の引き上げを求める意見書の提出を求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
すべての子どもたちによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市文化会館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市歴史公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市都市公園内体育施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
すべての労働者に、安定した雇用と1日8時間の労働で暮らせる人間らしい働き方を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
最低賃金の引き上げ、全国一律最低賃金制の確立を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市準用河川占用料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市市民活動センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市佐久島開発総合センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

